

教科目名 中国語 (Chinese)

学科名・学年 : 全学科 5年 (教育プログラム 第2学年)

単位数など：選択 2単位（前期1コマ，後期1コマ，学習保証時間45時間）

担当教員：田宇新

授業の概要

21世紀は中国の時代と言われています。日本と中国は文化的、経済的に深いつながりを持っており、これから中国語を必要とする機会はますます大きくなります。本講義では、まず中国語の基本発音練習をマスターし、中国語のイントネーションを身に付けます。その上で、最も分かりやすく、実用性の高い中国語会話の習得を目指して学習します。

達成目標と評価方法

大分高専目標(C1)，JABEE 目標(f)

- (1) 中国語の“標準語”の発音の把握，基本的な文法を理解する。（定期試験）
- (2) 簡単な日常会話ができるようにする（定期試験）
- (3) 中国語のイントネーションを身につけ，コミュニケーション能力を養う（定期試験）

回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	中国語について	中国と中国語について紹介する	【理解の度合い】
2	声調・単母音	4つの声調と6つの基本母音をマスター	
3	複母音・鼻母音	複母音と鼻母音の発音の説明と練習。	
4	子音・音の区別	無気音と有気音・そり舌音をマスター	
5	声調変化・声調の組合せ	“一”と“不”の声調変化などを説明し、 声調の組合せの練習をする。	
6	第1課・文法・ポイント(1)	人称代詞・“是”構文・名前の聞き方を説明し、自己紹介などを練習する。	
7	第2課・文法・ポイント(2)	指示代詞・疑問詞疑問文・副詞・“的”の用法など説明し、応用練習をする。	
8	第3課・文法・ポイント(3)	動詞述語文・「所有」を表す“有”・省略疑問文の用法を説明する。応用練習をする。	
8	前期中間試験		【試験の点数】
9	前期中間試験の解答と解説	問題点をまとめて説明する。	【理解の度合い】
10	第4課・文法・ポイント(4)	形容詞述語文・助数詞などの使い方を説明し、応用練習をする。	
11	第5課・文法・ポイント(5)	「完了」を表す・「所在」を表す表現と助動詞の使い方などを説明する。	
12	会話演習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
13	第6課・文法・ポイント(6)	日付・時刻を表す表現と応用練習。	
14	期末復習	前期の授業内容を総括して復習する。	
15	前期期末試験		
16	第7課・文法・ポイント(7)	介詞“在”“離”の用法、「存在」を表す“有”の使い方、反復疑問文などを説明する。	【理解の度合い】
17	解答・会話演習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
18	第8課・文法・ポイント(8)	「時間量」を表す語、助動詞“得”と介“从”。	
19	解答・会話演習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
20	第9課・文法・ポイント(9)	「過去の経験」を表す表現、“是～的”構文。	
21	解答・会話練習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
22	第10課・文法・ポイント(10)	助動詞“能”“会”の用法、「動作の程度」を言う表現、動詞のかさね型を説明する。	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説	後期中間試験の解答と解説	【理解の度合い】
25	第11課・文法・ポイント(11)	「動作の進行」を表す表現、「～しに来る・～しに行く」の表し方などを説明する。	
26	解答・会話練習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
27	第12課・文法・ポイント(12)	「比較」の表現・「類似」の表現などを説明。	
28	第13課・文法・ポイント(13)	2つの目的語をとる動詞の表現、“的”の用法(2)などを説明する。	
29	期末復習		
30	後期期末試験		
履修上の注意	規定回数以上出席しなければ、受験資格を喪失するので注意する事		【総合達成度】
教科書	(最新版)中国語はじめての一步 尹 景春・竹島 毅 著 (白水社)		
参考図書	『中日辞典』『日中辞典』 (小学館出版)		
関連科目	英語A、プロジェクト演習Ⅱ		
総合評価	定期試験 100%、60 点以上を合格とする。		
			【総合評価】 点

